## 2023 年度秋学期 マクロ経済学[MF] 定期試験問題 (担当教員: 蓮見 亮)

## 【注意事項】

- 1. 解答用紙は<u>記述解答用紙とマークシートの 2 枚</u>です。マークシートは解答欄の問  $\boxed{1}$   $\sim$  57 まで 1 個ずつ鉛筆等でマークして解答すること。
- 2. 解答用紙が配布されたら、2 枚の解答用紙に氏名、フリガナ、学籍番号を記入すること。<u>マークシートには、番号欄に左詰めで7 桁の学籍番号を記入</u>し、マークすること。さらに、日付欄(空欄でよい)の右の空欄に「マクロ経済学」と記入すること。
- 3. 学生証を忘れた学生は、今すぐ教務課で「学生確認証」の交付を受けること。学生証は表にして、常に試験監督者から見える位置に置いてください。
- 4. 使用できるのは、筆記具、<u>電卓(通常の計算機能のみを有するものに限る)</u>および時計のみです。それ以外のものは、鞄の中に格納してください。スマートフォン等は、電源が切れているか再確認の上、鞄の中に格納してください。スマートフォン等を、電卓や時計の代わりとして使用することはできません。
- 5. 隣の空いた机の上には何も置かないでください。鞄等は足下か椅子の上に置くこと。

問題1.次の表をみて、以下の①~⑥の2022年度の値を答えなさい。①~③については整数、④~⑥については小数点以下第2位を四捨五入した値を解答すること。

【2022 年度の実質国内総生産(2015 年価格)】

【2022 年度のデフレーター】

GDPデフレーター

民間最終消費支出	296
民間住宅	18
民間企業設備	90
政府最終消費支出	119
公的固定資本形成	27
在庫変動	2
財貨・サービスの輸出	109
財貨・サービスの輸入	111
単 (単	单位:兆円)

(2021)	年度の国内総生産】

実質GDP (2015 年価格)	542
名目GDP	551

(単位:兆円)

(単位:2015年=100)

102.5

① (一国全体(政府投資含む)の)投資	1	l	2
---------------------	---	---	---

② 財貨・サービスの純輸出 45 兆円

③ 実質国内総生産 678 兆円

④ 名目国内総生産 9 10 11 12 兆円

⑤ 実質成長率 13.14 %

⑥ 名目成長率 15.16 %

問題 2. 人々が以下の表に示されるように 3 財のみを消費するとする。次の文章の空欄に当てはまる適切な値を答えなさい。

	X財	Y財	Z財
2021 年の価格	200 円	400 円	100 円
2021 年の消費量	100	100	200
2022 年の価格	200 円	600 円	200 円
2022 年の消費量	100	100	100

2021年の支出額は17 18千円、2022年の支出額は19 20 21千円である。一方で、2021年の消費量のウエイトを用いた 2022年の物価指数は、2021年を 100とすると22 23 24 であり、2022年のインフレ率は25 26 %である。

問題3.2016年の米国の人口分類は以下の表のとおりである。以下の①~③の値を答えなさい。③ については小数点以下第2位を四捨五入した値を解答すること。

雇用者	150.5
失業者	7.8
非労働力	94.1

(単位:百万人)

- ① 成人人口 27 28 29 .30 百万人
- ② 労働力 31 32 33 .34 百万人
- ③ 失業率 35 .36 %

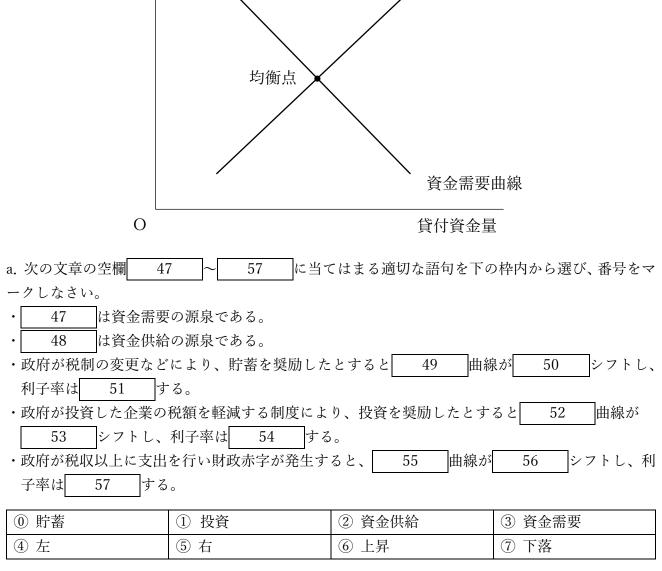
問題4.2023年7月の各国でのビッグマックの価格と名目為替相場は以下の表のとおりである。

–		
	各国現地通貨建てでのビッグ	名目為替相場
	マックの価格	
米国	5.58 ドル	142.1 円/ドル
日本	450 円	_
欧州(ユーロ圏)	5.3 ユーロ	156.7 円/ユーロ

- a. 名目為替相場とは何か、説明しなさい。記述欄 4a
- b. 仮にビッグマックの価格が各国で等しくなるように名目為替相場が決定されるとすると、①円とドル、②円とユーロの間の邦貨建て名目為替相場はそれぞれいくらになると予想されるか。小数点以下第2位を四捨五入した値を解答すること(100円未満の場合には1桁目は0をマークすること)。
- ① 37 38 39 .40 円/ドル
- ② 41 42 43 .44 円/ユーロ
- c. 日本のビックマックは米国のビックマックより割高か割安か。割高なら 1、割安なら 2、どちらでもないなら 0 をマークしなさい 45 。
- d. 欧州のビックマックは米国のビックマックより割高か割安か。割高なら 1、割安なら 2、どちらでもないなら 0 をマークしなさい 46 。

問題 5. 以下の図で表される貸付資金市場モデルを考える。

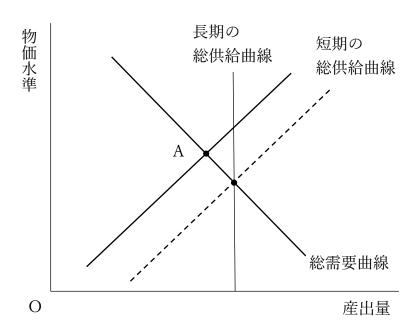
利子率



資金供給曲線

b. ここでの投資は何を意味するか、具体例を交えて解答しなさい。 記述欄 5b

問題 6. 以下の図で表される短期の経済変動モデルを考える。いま、短期の総供給曲線の好ましくないシフトにより、短期均衡が A 点にあったとする。これに対し、短期金利を政策目標とする中央銀行が、拡張的な金融政策により対処することを決定したとしよう。



a. 中央銀行が拡張的な金融政策を行うとは、具体的に何をすることなのか、説明しなさい。

## 記述欄 6a

b. 拡張的な金融政策により、短期の総供給曲線または総需要曲線がシフトする。産出量が長期均衡に戻るまで拡張的な金融政策を行った場合の、シフト後の短期の総供給曲線または総需要曲線と新たな均衡を(B 点とする)を答案用紙の図に書き加えなさい。記述欄 6b